

プログラム名：ラーニング・サポーター・プロジェクトにおける活動

責任者：大久保 牧子

共同者：橋本 真由美

▼事業の概要

この活動は、地域で子どもの学びを支える活動ピアカウンセリングサークル「ピアいぶ」の活動支援を行うものである。具体的には、ピア（仲間）と心を通わせながら、活動の基本となる「共有・共感」スキルの向上と、活動の環境調整を図ることを目的とした。



授業中の様子

▼事業の内容

【ラーニング・サポーター・プロジェクト】

2019年度から滝沢市とラーニング・サポーター・プロジェクトの契約を結んでいる。学習支援者（ラーニング・サポーター）として、滝沢第二小学校、滝沢第二中学校において、「個人差に応じた学習支援（個別の支援、少人数学習の支援）」や「学習教材の準備、児童の活動の安全指導の補助」「業間活動における児童への安全な遊び方指導」などを行い、子どもたちの学びや活動を支える活動を実施した。

【ピアヘルパー講習会】

中学生や高校生が悩みを打ち明けやすいのは、同世代の友だちである。「ピアいぶ」は、県内各地の中学校・高校で思春期保健授業のピアヘルパーとして活動をするサークルである。そこで、ピアヘルパーについての知識をもって、ピアヘルパーとしてのコミュニケーションスキルを高めることを目的に行った。

内容：

- ① 構成的グループエンカウンター
- ② 講義「カウンセリングの理念」
- ③ 講義と演習1「カウンセリングスキル」
- ④ 講義と演習2「ピア活動の体験」



採点中…



ねえねえ
きいて



体育の様子

▼事業の成果（結論・考察）

ラーニング・サポーターを経験した学生からは、子ども理解の気づきと今後の学びにつながる感想が寄せられた。子ども達の学びを支えるボランティア活動を通して、子どもや教育現場の理解に繋がったと考える。

休み時間の様子

▼おわりに

子どもの学習や活動をサポートするボランティア活動を通して、子どもの発達段階や心理状態の理解につなげ、教職員の多様な仕事についての理解を深めることができた。今後も、滝沢市の担当者や相談しながら、市内小中学校のニーズに応じた活動展開できるよう検討していきたい。